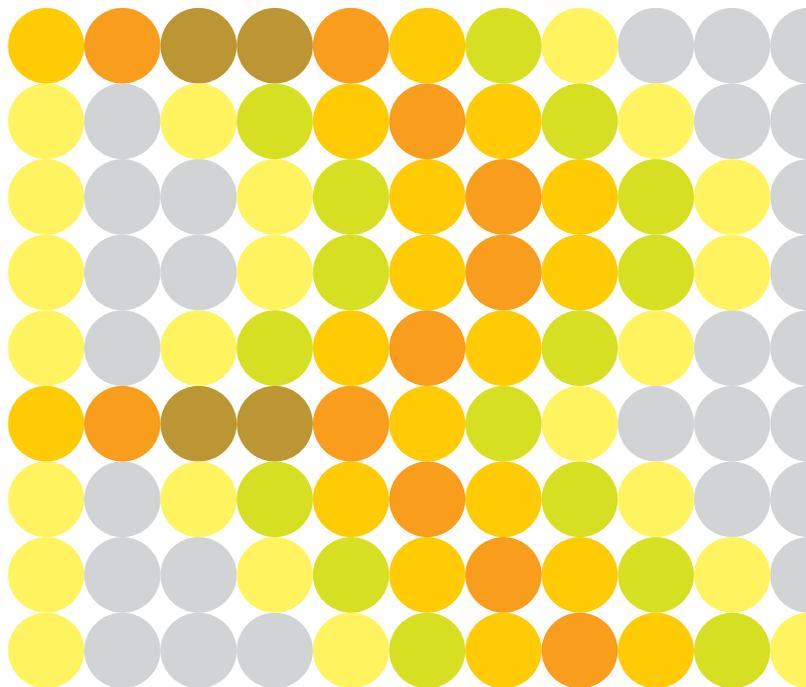




株主通信

平成31年3月期第2四半期報告書

平成30年4月1日～平成30年9月30日



理想科学工業株式会社

証券コード：6413

株主の皆様へ



株主の皆様にはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。ここに平成31年3月期第2四半期の株主通信をお届けします。

当社グループは、当期を最終年度とする第六次中期経営計画「RISO Vision 19」に基づき運営しております。そして、そのマネジメント目標に掲げた「商品企画力を発揮し、市場設置台数を増加する」ことに取り組んでおります。

当上半期（第2四半期連結累計期間）の業績は、売上高は前年同期並み、営業利益は増益となりました。高速カラープリンター「オルフィス」は、2003年の発売以来、全世界で販売の拡大を続けております。また、昨年より引き続きプロダクションプリンター『RISO T2』を世界各国の展示会に参考出展するなど事業化に向けて取り組んでおります。

これからも「オルフィス」「リソグラフ」の製品開発に注力するとともに、販売活動の活性化にも取り組んでまいります。

株主の皆様には今後とも一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成30年12月
代表取締役社長
羽山 明

第六次中期経営計画 RISO Vision 19

(平成28年4月1日～平成31年3月31日)

マネジメント目標

全世界で安定した利益体質を拡大するため、
世界にない商品企画力を発揮し、市場設置台数を増加する

アクションプラン

- 1 サプライ収益を当社の生命線と認識し、販売部門はこれを増加するために「新規顧客の獲得」「販路の拡充」を実行する
- 2 開発部門は技術の可能性を追求し、新規事業創出に挑戦する
- 3 製造部門の長期的・継続的なレベルアップのための人材育成と体制整備を行う
- 4 社員が実力を発揮し成長を実感できる企業風土を醸成し、経営を主導するリーダーを育てる

数値ターゲット

(平成31年3月期)

- 連結売上高: **850**億円
- 連結営業利益: **70**億円
- ROE: **7%**

※前提とする為替レート:
1米ドル108円、
1ユーロ122円

平成29年3月期 実績

- 連結売上高: **829**億円
- 連結営業利益: **39**億円
- ROE: **4.2%**

※期中平均為替レート:
1米ドル108.38円、
1ユーロ118.79円

平成30年3月期 実績

- 連結売上高: **855**億円
- 連結営業利益: **38**億円
- ROE: **4.7%**

※期中平均為替レート:
1米ドル110.85円、
1ユーロ129.70円

平成31年3月期 予想

- 連結売上高:**855**億円
- 連結営業利益:**40**億円

※前提とする為替レート:
1米ドル110円、
1ユーロ130円

平成31年3月期経営方針

市場設置台数の増加に注力しつつ、
中長期における企業体質の強化に着手する

平成28年4月

平成29年4月

平成30年4月

平成31年4月

事業概況(連結)

当第2四半期累計の業績概況

売上は前年同期並み 欧州及びアジアでの販売を伸ばし増益

当第2四半期連結累計期間は、国内及び米州の売上は減収となりましたが、欧州とアジアで増収となり、売上高は前年同期並みとなりました。欧州とアジアの売上増加に伴い、売上総利益は増加しました。販売費及び一般管理費は増加しましたが、営業利益は前年を上回りました。

売上高は400億9千2百万円(前年同期比0.1%減)、営業利益は17億3千万円(同24.7%増)、経常利益は16億5千9百万円(同4.6%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は13億6千5百万円(同11.7%増)となりました。

なお、当第2四半期連結累計期間の期中平均為替レートは、1米ドル110.26円(前年同期比0.80円の円高)、1ユーロ129.85円(同3.56円の円安)となりました。

通期の見通し

引き続きインクジェット事業の 販売を伸ばし、通期で増益の見込み

印刷機器事業では、インクジェット事業の販売を伸ばしますが、孔版事業の売上減少傾向が継続し、売上高は前期並みを見込んでいます。営業利益は前期を上回ると予想しています。

通期の売上高は前期並みの855億円、営業利益は40億円(前期比3.3%増)、経常利益は40億円(同1.7%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は28億円(同7.7%減)を見込んでいます。

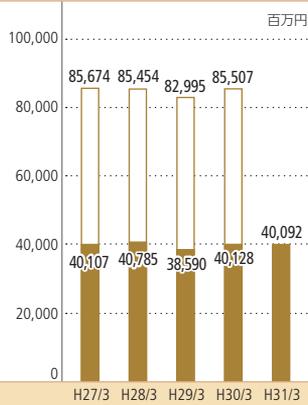
なお、業績見通しにおける為替レートは、1米ドル110円、1ユーロ130円としております。

(注)記載金額は、表示金額未満を切り捨てて表示しております。

連結業績ハイライト

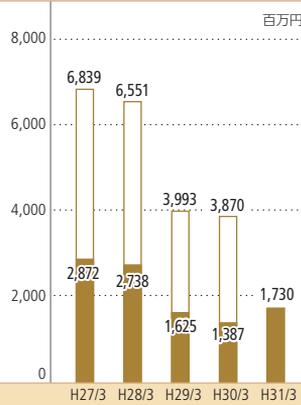
売上高(当第2四半期累計)

40,092百万円



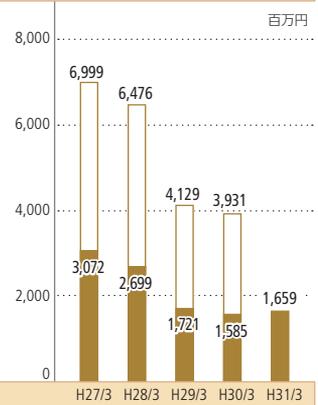
営業利益(当第2四半期累計)

1,730百万円



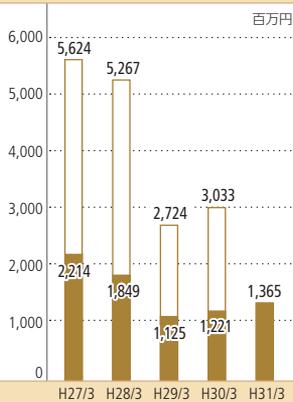
経常利益(当第2四半期累計)

1,659百万円



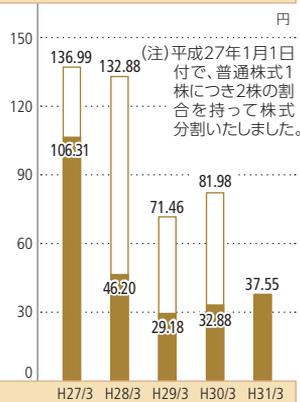
親会社株主に帰属する
当期(四半期)純利益(当第2四半期累計)

1,365百万円



1株当たり当期(四半期)純利益
(当第2四半期累計)

37.55円



平成31年3月期
連結業績予想

売上高	85,500百万円
営業利益	4,000百万円
経常利益	4,000百万円
親会社株主に帰属する当期純利益	2,800百万円
1株当たり当期純利益	77.49円

財務諸表の概要(連結)

貸借対照表

科 目	(単位:百万円)	
	前期末	当第2四半期末
	平成30年3月31日	平成30年9月30日
流動資産	48,672	44,482
●現金及び預金	17,047	15,997
●受取手形及び売掛金	16,047	12,708
有価証券	1,400	1,600
たな卸資産	12,514	12,535
その他	1,956	1,928
貸倒引当金	△ 293	△ 287
固定資産	41,416	41,213
有形固定資産	32,393	32,171
建物及び構築物	7,703	7,533
機械装置及び運搬具	1,463	1,346
工具器具備品	942	893
土地	17,632	17,639
その他	4,651	4,757
無形固定資産	1,541	1,323
ソフトウェア	1,213	1,137
その他	328	186
投資その他の資産	7,481	7,718
投資有価証券	1,789	1,837
繰延税金資産	2,701	2,888
その他	3,011	3,008
貸倒引当金	△ 42	△ 37
資産合計	90,089	85,695

(注)当第2四半期の有形固定資産の減価償却累計額41,870百万円

POINT①

現金及び預金・
受取手形及び売掛金・
支払手形及び買掛金

当連結会計期間の末日が金融機関休業日であることの影響がありました。

(負債の部)

科 目	(単位:百万円)	
	前期末	当第2四半期末
	平成30年3月31日	平成30年9月30日
流動負債	23,861	21,893
●支払手形及び買掛金	12,803	11,278
短期借入金	1,100	1,090
一年内返済予定の長期借入金	1	1
未払法人税等	547	737
賞与引当金	1,749	1,783
その他	7,659	7,001
固定負債	2,417	2,528
長期借入金	15	15
退職給付に係る負債	1,781	1,799
その他	620	713
負債合計	26,279	24,421

(純資産の部)

科 目	(単位:百万円)	
	前期末	当第2四半期末
	平成30年3月31日	平成30年9月30日
株主資本	64,488	61,651
資本金	14,114	14,114
資本剰余金	14,779	14,779
利益剰余金	51,468	50,631
自己株式	△ 15,874	△ 17,874
その他の包括利益累計額	△ 678	△ 377
その他有価証券評価差額金	304	332
為替換算調整勘定	△ 389	△ 174
退職給付に係る調整累計額	△ 593	△ 535
純資産合計	63,810	61,274
負債純資産合計	90,089	85,695

POINT② 自己株式

当第2四半期連結累計期間中に78万9千9百株(19億9千9百万円)の自己株式を取得しました。

(注)記載金額は、表示金額未滿を切り捨てて表示しております。
この財務諸表は、主要な項目を表示しております。

損益計算書

(単位:百万円)

科目	前第2四半期累計	当第2四半期累計
	平成29年4月1日～ 平成29年9月30日	平成30年4月1日～ 平成30年9月30日
売上高	40,128	40,092
印刷機器事業	39,523	39,422
日本	22,839	21,705
米州	2,716	2,544
欧州	6,954	7,615
アジア	7,013	7,555
その他	604	670
売上原価	17,820	17,100
売上総利益	22,307	22,992
販売費及び一般管理費	20,920	21,262
営業利益	1,387	1,730
営業外収益	273	194
営業外費用	75	265
経常利益	1,585	1,659
特別利益	30	215
特別損失	99	—
税金等調整前四半期純利益	1,516	1,874
法人税等	295	509
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,221	1,365

キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科目	前第2四半期累計	当第2四半期累計
	平成29年4月1日～ 平成29年9月30日	平成30年4月1日～ 平成30年9月30日
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,475	4,109
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 124	△ 470
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 3,128	△ 4,308
現金及び現金同等物に係る換算差額	136	67
現金及び現金同等物の増減額	2,359	△ 602
現金及び現金同等物の期首残高	14,701	17,652
現金及び現金同等物の四半期末残高	17,060	17,050

POINT ③ 売上高

前年同期と比べ売上高が3千5百万円減少しました。

POINT ④ 売上総利益

前年同期と比べ6億8千5百万円増加しました。
欧州・アジアの売上増加が寄与しました。

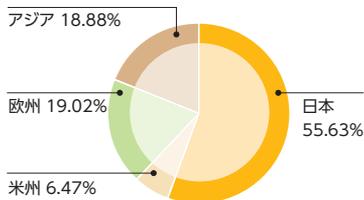
POINT ⑤ 販売費及び 一般管理費

前年同期と比べ3億4千2百万円増加しました。
海外での販売に関わる人件費・経費が増加しました。

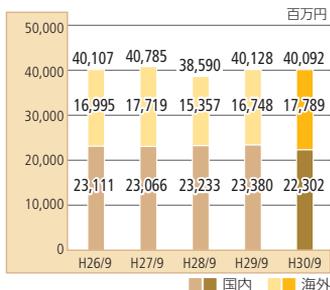
POINT ⑥ 営業利益

前年同期と比べ3億4千2百万円増加しました。

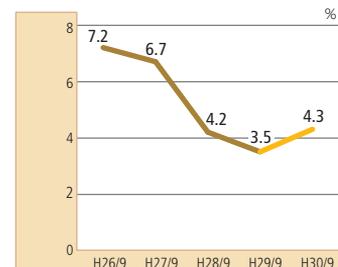
地域別売上高比率(当第2四半期累計)



国内・海外売上高(第2四半期累計)



売上高営業利益率(第2四半期累計)



当社展示会や多くのイベントに製品を出展

当社は、より多くのお客様に製品を体験いただくため、当社主催の展示会やさまざまなイベントへ製品を出展しています。

当社主催の展示会は、「RISO FUTURE LIVE!」などを全国各地で開催。それぞれの会場では、高速カラープリンター「オルフィス」やデジタル印刷機「リソグラフ」などを一堂に展示し、幅広い活用方法をご提案しました。

また、平成30年5月から9月にかけては、「IGAS2018(国際総合印刷テクノロジー&ソリューション展)」や「国際物流総合展2018」をはじめ、多くの展示会に出展し、当社製品の紹介を行いました。



「IGAS2018」(東京・有明・東京ビッグサイト)

～茨城発、世界へ～ 理想科学×Antlers ファミリーデー 2018開催

当社は、平成30年9月14日に茨城県立カシマサッカースタジアムで開催された明治安田生命J1リーグ第26節「鹿島アントラーズvs湘南ベルマーレ」にて、鹿島アントラーズ応援イベント「～茨城発、世界へ～ 理想科学×Antlers ファミリーデー 2018」を実施しました。この応援イベントは、本年度で3回目の開催となります。試合当日の会場では、来場者先着7,000名様にデジタルスクリーン製版機「GOCCOPRO」で製版し、RISOアクアインクで印刷したオリジナル手ぬぐいを進呈しました。



キックオフ前の花束贈呈の様子

『オルフィスGD9630プレミアム』を新発売

当社は、高速カラープリンター「オルフィスGDシリーズ」の最上位モデル『オルフィスGD9630プレミアム』を平成30年10月に発売しました。同モデルは、企業や自治体の組織内印刷部門をはじめ、大量プリントを必要とするお客様の作業負担を軽減できるよう、生産性を向上させる大容量給紙ユニットを標準装備し、給紙能力を大幅に強化しました。



「オルフィスGD9630プレミアム」

次世代育成支援企業認定 「くるみんマーク」を取得

当社は平成30年8月、厚生労働省東京労働局から子育てサポート企業として認定を受け、次世代育成支援企業認定マーク（愛称:くるみん）を取得しました。平成23年度、同25年度、同27年度に続き、4回目の認定です。このマークは、次世代育成支援対策推進法に基づき、仕事と子育ての両立支援についての一般事業主行動計画を策定・実施し、活動実績が認められた場合に取得できるものです。

平成27年4月から平成30年3月までの3年間に渡り育児休業取得、女性社員のキャリアアップを目的とした研修実施等に関する行動計画を実施し、その取り組みが評価されました。

「山口ゆめ花博」に協賛

当社は、平成30年9月14日から11月4日まで開催された「山口ゆめ花博」にゴールドパートナーとして協賛しました。花博開催準備や運営のために、高速カラープリンター「オルフィス」を提供し、印刷物の出力と保守サポートを行いました。

被災地への義援金拠出について

平成30年6月から9月にかけて、大きな自然災害が複数発生し、甚大な被害をもたらしました。被害に遭われた皆様に、心からお見舞い申し上げるとともに、1日も早い被災地の復興を心からお祈りいたします。

当社は、被災者支援と被災地の復興のため、平成30年7月豪雨災害に対し日本赤十字社を通じて総額100万円、平成30年北海道胆振東部地震^{いぶり}に対し北海道災害義援金募集委員会を通じて総額100万円の義援金を拠出しました。



来場者一人ひとりに配布するイベントチラシをオルフィスで印刷

株式の状況 (平成30年9月30日現在)

発行可能株式総数 135,680,000株 (前期末比 増減なし)

発行済株式の総数 47,406,332株 (前期末比 増減なし)

株主数 2,070名 (前期末比 332名 減少)

株式数比率



大株主一覧(上位10人) 持株数(千株) 持株比率(%)

有限会社理想社	4,941	13.76
公益財団法人理想教育財団	2,661	7.41
あかつき興産株式会社	1,959	5.45
みずほ信託銀行株式会社退職給付信託 きらぼし銀行口再信託受託者資産管理 サービス信託銀行株式会社	1,567	4.36
理想科学工業従業員持株会	1,535	4.27
羽山 治	1,194	3.32
羽山 尚	1,180	3.28
羽山 明	1,155	3.21
伊藤 眞理子	1,089	3.03
株式会社DAWN	804	2.23

(注) 1. 株式会社東京都民銀行は、平成30年5月1日付で株式会社八千代銀行、株式会社新銀行東京と合併し、株式会社きらぼし銀行となりました。

2. 当社は自己株式11,494,791株を保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。

3. 持株比率は自己株式11,494,791株を控除して計算しております。

自己株式の取得について

当第2四半期連結累計期間中に取得した自己株式は下記のとおりです。

取得した株式数	789,900株
取得価格	1,999百万円

会社概要 (平成30年9月30日現在)

商号 理想科学工業株式会社

本社 〒108-8385
東京都港区芝五丁目34番7号

創業 昭和21(1946)年9月2日

会社設立 昭和30(1955)年1月25日

資本金 14,114,985,384円

従業員数 1,781名(グループ全体 3,679名)

子会社 28社(国内2社 海外26社)

役員 代表取締役社長 羽山 明

取締役 成宮 慶臣

取締役 池嶋 昭一

取締役 高橋 康信

取締役 大島 健嗣

取締役 谷田部俊明*

取締役 鳥飼 重和*

常勤監査役 田澤 康男

常勤監査役 白井 信義

監査役 飯塚 良成*

監査役 八田 進二*

(注)*印は会社法第2条第15号及び第16号に定める社外取締役及び社外監査役です。

将来に関する記載等についてのご注意

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発行日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から 翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
基準日	定時株主総会・期末配当 3月31日 中間配当を行う場合 9月30日
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先 (電話照会先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-782-031(フリーダイヤル) 取次業務は三井住友信託銀行株式会社の の全国各支店で行っております。
公告掲載URL	https://www.riso.co.jp/ ただし、事故その他やむを得ない事由によ って電子公告による公告ができない 場合は、日本経済新聞に掲載します。
理想科学株主様窓口	理想科学工業株式会社 総務部 〒108-8385 東京都港区芝五丁目34番7号 田町センタービル 電話 03-5441-6611



理想科学は、サッカーJリーグの
鹿島アントラーズを応援しています。

©1995 EAAC



本株主通信は、環境にやさしいFSC®認証紙と、
植物性インキを使用しております。

株主インフォメーション

住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。

なお、証券会社に口座がないため当社が開設した特別口座にご所有の株式が記録された株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

■ 電話 0120-782-031(フリーダイヤル)

未払配当金の支払いについて

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

理想科学工業株式会社

本社/〒108-8385 東京都港区芝五丁目34番7号 田町センタービル
ホームページアドレス <https://www.riso.co.jp/>